

熊本市水俣市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	25,697,000	88,404,000	114,101,000	74.3%	荒廃森林の再造林及び保育森林のための森林整備及び種苗生産者への活動に対して支援する。
譲与額（円）	113,582,000	39,928,000	153,510,000		

■令和5年度の実践的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
意向調査	意向調査	3,408,200	3,408,200	水俣市湯出、長崎地区の461筆、288.4haの意向調査を実施した。
森林整備	私有林整備	18,926,000	18,926,000	経営管理集積計画を策定するための作業道復旧を行った。 また、森林環境保全整備事業による保育間伐等を実施している森林組合に支援を行った。
木材利用	市産材利活用促進事業	1,016,000	1,016,000	市産材を利用した住宅及び店舗を建築する市民に対して、延床面積1㎡当たり5,000円を支援した結果、5件分の材積約72㎡を利用した。
基金積立		3,928,430	3,928,430	水俣市森林環境譲与税積立基金
合計		19,908,453	13,879,000	

■今後の実施計画

- 意向調査実施率が約3割しか完了していないことから、市内全域が早期完了できるよう推進していく。
- 経営管理集積計画の策定を年間10haを目途に進めていくとともに、間伐等の保育森林を実施していく。
- シカ被害による荒廃森林に対して改植等による再造林を実施していく。
- 市産材利活用事業による住宅建設を推進することにより、移住定住の促進を図っていく。

●水俣地域造林支援事業（水俣地域森林管理システム推進協議会）

- ①再造林
荒廃森林で早急に再造林しなければならない森林
- ②シカ被害対策支援
植林後にシカネット等の修繕等を行う必要がある地域
- ③保育支援
本制度で再造林を実施した森林で下刈・間伐の支援
- ④苗木生産拡大
種苗を生産している市内事業体への支援
- ⑤機能回復支援
本事業で実施する作業道の開設・維持管理の支援